## 経済学研究科附属経済研究所 サブ・クラスター研究継続申請書

平成 28 年 3 月 27 日

経済学研究科附属経済研究所長 様

[申請者;研究代表者] 所属(専攻)経営学専攻 補職名 教授 氏 名 河合篤男

平成28年度につき、下記のサブ・クラスター研究を継続したく継続申請を提出します。

平成28年度につき、下記のサブ・クラスター研究を継続したく継続申請を提出します。 	
1. 研究課題名	中部圏の産業集積の革新についての研究
2. 研究期間(5カ年度以内)	平成27年4月 ~ 平成30年3月
3. 共同研究組織	(氏名・所属クラスター・補職名)
研究代表者(所員)	河合篤男・経営学系クラスター・経済学研究科教授
共同研究者(所員)、	出口将人・経営学系クラスター・経済学研究科准教授
客員研究員	松本正義・経済学研究科研究員
	高橋和志・経済学研究科研究員
4. 平成 28 年度の研究計画	平成27年度には、繊維の産業集積地(愛知県木曽川地域)において、脱繊維を目指す3社に係る実態調査を行った。現在、それぞれの企業が集積地内外にどのようなネットワークを形成しているかを調査・報告(中間報告会)した。
	平成28年度は、3社が(現在の)ネットワークを形成してきたプロセスを時系列でまとめることとする。ネットワーク形成過程と脱繊維の段階を関連づけ、グラノベッターによる弱連結・強連結の枠組みから分析する。
	同時に、3社とネットワークを形成している多様なプレーヤーに(「何のために関与しているのか」等の)聞き取りを行い、ネットワーク参加者のインセンティブに関する発見事実としてまとめたい。